

骨髓採取を受けられる患者様へ

- ・入院期間は変更になることもあります
- ・詳細につきましては、入院された後、看護師より説明させていただきます

経過	入院1日目		2日目		3日目	4日目
日時	入院日(/ /)		採取当日(/ /)		(/ /)	(/ /)
目標	採取前日		採取当日前	採取当日後	採取翌日	採取2日目
目標	・ 骨髓採取の説明を理解し、心身共に安定した状態で骨髓採取に臨むことができる			・ 安静が保てる ・ 苦痛が軽減される ・ 麻酔の合併症が起こらない ・ 痛みのコントロールができる	・ 骨髓採取前とほぼ同様に生活できる	・ 不安なく退院できる
検査	採血		手術室入室予定時間 (9:00)	体温、脈拍、血圧を定期的に測定します。穿刺部の観察をします	採血	
治療	ご希望があれば、医師より睡眠薬が処方されます		当日手術室入室まで水分は()時まで()ml飲むことができます	  場合により酸素吸入をすることがあります		退院 出血や痛みなどの異常がなければ退院となります 次回外来受診日をお伝えします 
説明・観察	現在内服中のお薬は、お薬の説明書と共に看護師にお渡しください。手術時に和式の寝巻き1枚、バスタオル1枚、T字帯1枚をご用意ください。 氏名確認のためのリストバンドをつけていただきます。骨髓採取のスケジュールに付いて説明させていただきます。入院に際して不安な事などお伺いします。		主治医より(/)()時頃に骨髓採取の説明があります。ご家族の方と一緒に聞いていただき、手術説明書・手術同意書をお渡しします。書類に必要事項を記入し、看護師にお渡しください。   麻酔科医による診察があります	・ 時計、指輪、眼鏡、コンタクトレンズは予め、外しておいてください。 ・ 手術中に医師から説明がある場合がありますので、ご家族の方は手術室入室前までに来院するようお願いいたします。	・ 骨髓採取後は、ベッドに横になった状態でお部屋に戻ります。 ・ 手術室から帰室して約6時間後に医師が穿刺部の診察と消毒をします。穿刺部の状態が問題なければトイレ歩行の許可が出ます。安静解除となります。	発熱や穿刺部の痛みなど気になることがあれば、遠慮なくお知らせください。
処置	骨髓採取後、床上安静となりますので血栓予防のストッキングのサイズ合わせを行います。		手術室へは病棟からストッキングを履いて歩いていきます。 骨髓採取は麻酔が効いてから腰から行われます。	骨髓採取後約6時間はベッド上安静となりますので、手術前に主治医と相談の上、尿を出すための管が入る事があります。	看護師が穿刺部の消毒をします。	
入浴	骨髓採取当日・翌日は入浴できませんので、病棟でのシャワーをおすすめします。 				清拭用の蒸しタオルで体を拭きます。 	穿刺部を看護師が確認後、防水テープを貼り、シャワー浴が可能となります。 翌日からは、防水テープを剥がし、出血していなければ入浴も可能です。
活動			歩いて手術室に行きます。	採取後は6時間ベッド上安静です。()時までです。 		
食事	常食 		夕食までは禁食です。	水分を摂れる時間をお知らせします。夕食から3分粥食が開始となります。 	朝食から常食となります。 	